

平成29年度

訪問リハビリテーション人材育成研修会in西部 (第8回静岡県訪問リハビリテーション実務者研修会)

少子高齢化の波を受け、在宅分野で働く療法士は年々増加しています。平成30年の医療・介護制度の同時改定においても、大きな制度の変化が私たちの働き方を変えようとしています。

在宅分野に限らず、急性期・回復期でご活躍の療法士の皆さん！日本の未来、そして存続の為に今、私たちに必要なことを共に考えましょう。

【日 時】 2017年11月25日(土)・26(日)

【場 所】 アクトシティー浜松 研修交流センター

(浜松市中区板屋町111-1)

【対 象】 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士

他 医師 薬剤師 看護師 介護支援専門員 栄養士など

【参加費】 無料

【主 催】 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会

(静岡県より受託し訪問リハに関わる人材育成事業を実施)



第
1
部

「訪問リハビリテーションを取り巻く

制度的背景と求められる役割」

講師:村田雄二氏 (静岡県介護支援専門員協会 会長)

「在宅医療・緩和ケア ～現場に期待すること～」

講師:小野宏志先生

(医療法人社団心 坂の上ファミリークリニック 理事長)

第
2
部

「訪問リハビリテーションにおけるマネジメントとは？

自立支援型マネジメント」

講師:菊池和幸氏 (静岡県リハビリテーション専門職団体協議会 事務局長)

「訪問リハビリテーションにおける医療介護連携」

講師:泉千花子氏 (すずかけセントラル病院 リハビリ科)

申 込 み
問 い 合 わ せ

shizuokahoumonreha@gmail.com

プログラム

11/25(土)

11/26(日)

9:50	開会式	9:30	講義 「訪問リハビリテーションにおけるマネジメントとは？自立支援型マネジメント」
10:00	講義 「訪問リハビリテーションを取り巻く制度的背景と求められる役割」	11:00	事例提示 「自立支援に焦点をあてた事例」
11:10	特別講演 「在宅医療・緩和ケア ～現場に期待すること～」	12:00	グループワーク
12:10	昼休憩	12:30	昼休憩
13:10	事例提示 「終末期に焦点をあてた事例」	13:30	講義 「訪問リハビリテーションにおける医療 介護連携」 (多職種間、同職種間連携)
14:10	グループワーク 「終末期在宅医療における連携」	14:40	グループワーク 「多職種間と同職種間連携」
14:50	グループワーク 「地域資源の活用と創造」	15:40	閉会式 受講証授与

(受付開始 25日9:30 26日9:10 終了時刻 25日16:30 26日15:50)

【申し込み】

下記アドレスに必要な情報を送ってください。数日内に「件名:研修の詳細」というメールを送ります。メールを受信できない場合はご連絡ください。迷惑メール等の受信制限をされている方はご注意ください。お送りいただいた個人情報は、研修会以外の目的では使用いたしません。

★情報★ ①氏名(フリガナ) ②生年月日 ③職種 ④会員番号 ⑤所属先名
⑥経験年数 ⑦訪問経験年数 ⑧懇親会参加有無(25日17:30より)

※応募締め切り 平成29年11月18日

【参加の特典】

- ・日本理学療法士協会会員：新プロ・C-地域リハ.障害学習・協会主催研修会(20P)
- ・日本作業療法士協会会員：生涯学習・基礎4ポイント
- ・日本言語聴覚士協会会員：生涯学習プログラム1ポイント
- ・当研修会修了後に受講証が発行され「訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP1～3」「訪問リハビリテーション管理者研修会」の受講資格を得ることができます。

申込み
問い合わせ

shizuokahoumonreha@gmail.com